

特別支援学校の調査にご回答いただいた先生・調査の対象となつたお子様のご家族の皆様へ

「特別支援学校に在籍する行動上の課題のある児童生徒の実態と教師の支援に関する研究」に関する情報の通知・公開について

はじめに

鳥取県発達障がい者支援センターでは、2025 年に鳥取県内 4 校の特別支援学校を対象とした無記名調査を実施しました。この調査では、回答した先生の情報（年代、特別支援教育経験年数）、対象となつたお子様のプロフィール（年齢、性別、学部、診断名、知的障害の程度）、行動上の課題、先生が実施している支援及び先生の思いに関する情報を収集しました。調査票には、回答する先生に対して、調査の目的、協力が任意であること、協力しないことによる不利益がないこと及び回答をもって調査協力への同意とみなすことが記載されていました。一方、お子様の保護者の皆様への説明及び同意取得は行われていません。今回、これらの既存情報を鳥取大学の研究で利用することになりましたので、その内容をお知らせします。

この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

1. 研究概要および利用目的・方法

本研究では、鳥取県発達障がい者支援センターが実施した調査で得られた既存情報を用いて、特別支援学校に在籍する行動上の課題のある児童生徒の実態（行動の種類・頻度・重症度）と、教師が実施している支援及び教師の困り感との関連を調べます。

研究に用いる電子データには、先生及びお子様の氏名その他の直接識別子は含まれません。また、個人又は所属校の特定につながる情報が含まれていないことを確認したうえで、鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学井上雅彦研究室に提供されます。提供を受けた情報は、研究責任者が責任をもって保管・管理します。

本研究の対象となる先生およびお子様のご家族は、他の研究対象者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

2. 取り扱う情報

アンケート情報から以下の項目を集めさせていただきます。

【回答した先生の情報】

・年代 ・特別支援教育経験年数

【対象となつたお子様の情報】

・年齢 ・性別 ・学部（小学部・中学部・高等部） ・診断名 ・知的障害の程度

以下は行動上の課題の種類や強さ、及び支援に関するものです。

・行動関連項目（12 項目）

・BPI-S（Behavior Problems Inventory-Short Form：自傷・攻撃／破壊・常同行動の頻度・重症度）

・教師が実施している支援・関わり（11 項目）

・教師の思い・困り感（5 項目）

3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から 2027 年 3 月 31 日まで行う予定です。

4. 個人情報保護の方法

この調査は無記名で実施され、先生及びお子様の氏名、住所、電話番号等の直接識別子は収集されていません。学校及び鳥取県発達障がい者支援センターのいずれも、回答データと個人を結び付ける対応表を作成・保有しておらず、鳥取大学の研究責任者にも対応表は提供されません。研究責任者への提供前に、個人又は所属校の特定につながる情報が含まれていないことを確認します。研究成果を公表する際も、個人又は学校が推測されないよう、少数例の表示方法等に十分配慮します。

【無記名情報について】本調査では、先生及びお子様の氏名その他の直接識別子を収集しておらず、回答データと個人を結び付ける対応表も作成されていません。このため、研究に用いる情報から個人を特定することはできず、個別データの確認・除外にも対応できません。

5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・今回の研究に情報をご提供いただいた先生・お子様個人には、特に利益と考えられるようなことはございませんが、研究の成果は、将来の行動上の課題のある児童生徒への支援の向上に有益となる可能性があります。なお、情報を使用させていただいた先生・お子様への謝礼等ありません。

不利益・・・既存の無記名情報のみを用いるため、新たな身体的・心理的負担はありません。情報漏えいによるプライバシー侵害の可能性は極めて低いものの、電子データのパスワード管理、アクセス制限及び公表時の少数例への配慮により、そのリスクを最小化します。

6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

今回使用する情報が、今後の支援や研究に新たな重要な知見をもたらす可能性があります。このため、研究終了後に別の研究で利用する可能性があります。その場合は、新たな研究計画について倫理審査委員会の審査及び研究機関の長の許可を受け、適用される指針に従って必要な通知・公開を行います。二次利用に際しても、個人又は学校を特定し得る情報は取り扱いません。

情報は、当該研究の終了について報告された日から 5 年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から 3 年を経過した日のいずれか遅い日まで保存します。保存期間終了後は、電子データを復元できない方法で削除し、紙媒体がある場合はシュレッダーで裁断して廃棄します。

7. 無記名データのため個別対応ができないことについて

本調査は無記名であり、学校、鳥取県発達障がい者支援センター及び鳥取大学のいずれも、回答データと個人を結び付ける対応表を保有していません。このため、お申し出をいただいても、先生又はお子様のデータが研究に含まれているかを確認したり、該当する個別データを特定して研究利

用を取り止めたりすることはできません。本書は、研究への利用を拒否する機会を設けるオプトアウト文書ではなく、既存の無記名情報を研究に利用することをお知らせする通知・公開文書です。

本研究の内容、情報の管理又は研究成果の公表方法等についてのご質問・ご相談は、下記の問い合わせ窓口で受け付けます。

個別データを特定することはできませんが、お問い合わせによって不利益な取扱いを受けることはありません。

8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、令和 7 年度の子ども家庭庁科研（知的障害・発達障がい児の強度行動障害の予防や早期対応に必要な支援の促進に資する研究）の一部として実施しており（助成番号 25DA1001）、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、先生・お子様の個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に先生・お子様の個人情報が見られることはありません。

10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

11. 問い合わせ窓口

本研究の内容、情報の管理又は研究成果の公表方法等についてご質問・ご相談がある場合は、下記の窓口までお問い合わせください。

【研究責任者】

井上 雅彦 鳥取大学大学院医学系研究科 臨床心理学 教授
〒683-8503 鳥取県米子市西町 86
TEL : 0859-38-6410 FAX : 0859-38-6410

【情報提供元（調査実施機関）】

鳥取県発達障がい者支援センター
TEL : 0858-22-7208 FAX : 0858-22-7209

※この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページ及び調査対象となった各特別支援学校で通知・公開します。

(URL : <https://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/departments/center/amirt/3294/>)